

宮脇武夫 みやわき たけお 歌人。明治二十六年五月二十日千葉県千葉町寒川生れ、昭和十三年一月二十七日没（一九三二一三六）。舊姓會田。縣立千葉中學校を経て、大正十年東京商科大学商業専門部入學。在學中歌會社同人社に入り初めて作歌。また學友と回覽雜誌『どんぐら』を作る。十二年守谷商會入社と視力の異常により二年後に退社、程なく兩眼共に失明した。昭和二年アテラギい入會、翌年自宅で第一回横濱アテラギ歌會を開き、爾來中心釣役割きを果し、歿するまで九十七回を數へた。

歿後『宮脇武夫歌集』(昭和十二年十一月二十七日神奈川・横濱アテラギ會)、『宮脇武夫全歌集』(昭和十六年七月二十日墨本書房)がある。

